

薬事情報センターに寄せられた県民・医療従事者からの相談事例  
(2014年10月)

【適正使用】

Q：薬のカプセルの色が黄色/赤色だが、着色料は有害ではないか？（県民）

A：定められた範囲内で使用されており、通常の服用では問題ない。

Q：アリセプト™を飲み始め、1日3mg飲んでいるが、状態は良い。1～2週間後に増量と言われたが、絶対に増やさなければならぬか？（県民）

A：1日3mgは有効量ではなく、5mgが有効量である。1日3mgは、消化器系の副作用を防ぐために、設定されている。最初の1～2週間は3mgを服用し、その後5mgに増量する。

【相互作用防止】

Q：ワーファリン™を服用中。毎日3合の日本酒を飲んでいるが、問題ないか？（県民）

A：適正飲酒量は日本酒で1日1合（180mL、純アルコールとして約22g）とされ、1日3合以上を多量飲酒者という。肝機能が正常であれば、少量のアルコールを毎日摂取してもほとんど影響はない。多量飲酒者は肝薬物代謝酵素が誘導され、ワーファリン™の代謝が促進され薬効が減弱する可能性がある。また進行したアルコール性肝障害は、肝臓でのビタミンK依存性血液凝固因子の生成減少を伴うので、血液凝固能に影響する可能性がある。ワーファリン™服用中は、大量のアルコール摂取は避け、肝機能検査値等の変化に注意する。

【副作用防止】

Q：抗生物質（フロモックス™）を服用すると下痢が起こるが、どうしたら良いか？（県民）

A：耐性乳酸菌製剤と一緒に処方してもらうと良い。

Q：バイアスピリン™、ハイドレア™を服用中。トランサミン™との相互作用は？（薬局）

A：相互作用はないが、トランサミン™が血栓を安定化させるので、血栓のある人には慎重に投与する。